

令和元年度 第1学年 授業改善推進プラン

教科	1学期に実施した課題と工夫	課題を受けた今後の改善策
国語	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆身近なことについて、事柄の順序をふまえて表現する力を育てたい。</li> <li>・身近なことや経験したことから話題を決め、必要な事柄を思い出して話したり、書いたりすることができるようにする。</li> </ul> <p>【工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆補助資料の活用</li> <li>・児童が文章を書いたり、話題について話し合ったりする際の助けとなる手本を、書画カメラや電子黒板を用いて示した。</li> </ul>	<p>A 指導目標の明確化と学習の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の流れや活動を明確にすることで、児童が見通しをもちながら、必要な事柄を落とさず表現できるようにする。</li> </ul> <p>B 教材開発と工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の実態に合った授業の展開や内容になるように授業内容を吟味し工夫する。</li> </ul>
算数	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆計算の意味や計算の仕方を表す力を身に付けさせたい。</li> <li>・計算が出来るだけでなく、なぜその計算になったのか、具体物を用いたり、言葉、数、式、図などを用いたりして説明することができるようにする。</li> </ul> <p>【工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆教材の開発と工夫</li> <li>・具体物や半具体物を操作させることで、感覚的に加法や減法の意味を理解できるようにし、具体物や半具体物を使って説明させる活動を行った。</li> <li>☆お互いに学びあい、教えあう活動を取り入れ意欲的に取り組めるようにする。</li> </ul>	<p>A 指導目標の明確化と学習の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より具体的に目標を示すことで、学習の見通しをもちやすくし、意欲を高める。</li> </ul> <p>E 相互の学び合いと手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアで具体物や半具体物、式、図などを使って説明する活動を取り入れ、よりよい説明の仕方を考えられるようにする。</li> </ul>
生活	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆気付きの質を高め、言葉や絵、動作等で表現する力を身に付けさせたい。</li> <li>・目、耳、鼻、手などはたらかせて学習対象に関わり、その事実を捉えたり、願いをもったりし、気付きを言葉や絵、動作等で表現できるようにする。</li> </ul> <p>【工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆ことばの吟味</li> <li>・観察や活動の前に色、形、触った感じなどの気付いてほしいことを意識させるような声かけを行った。</li> </ul>	<p>A 指導目標の明確化と学習の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんなことに気付かせたいのか、どのような活動や体験が可能かを開発して学習の計画を立てる。</li> </ul> <p>E 相互の学び合いと手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ、学級での意見交換を通して、自分の気付いたことを伝え合い、集団による気付きの質が高まりを実感できるようにする。</li> </ul>
音楽	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★友達の歌声と自分の声を合わせながら歌ったり、知覚・感受を関連付けて発言したりできるような力をつけさせたい。</li> </ul> <p>【工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆教材の開発と工夫</li> <li>・一斉に歌うだけでなく、友達とペアで歌うことで自分の歌声を意識できるように指導した。</li> <li>☆補助教材の活用</li> <li>・言葉のヒントを掲示し、知覚・感受と結び付けられるような掲示をする。</li> </ul>	<p>D 補助教材の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・範唱CDと一緒に歌ったり、机間指導をしたりして、正しい音程を意識して歌えるようにする。</li> <li>・鍵盤の学習では、視覚的にわかりやすい掲示物などを用いて学習をすすめる。</li> <li>・楽曲の気分に応じた視覚的な掲示物を利用する。</li> </ul> <p>E 相互の学び合いと手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達とペアやトリオで歌ったり演奏したりする。</li> </ul>
体育	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体の基本的な動きができるようにしたい。</li> <li>・鬼遊びや、集団をつくる遊びなどを通して、体を動かすことの楽しさや心地よさを味わうことができるようにする。</li> </ul> <p>【工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆教材の開発と工夫</li> <li>・さまざまな体を動かす運動遊びを体験させ、楽しみながら運動することができるようにするとともに、実態に合わせて運動の難易度を変えることで、多様な動きを身に付けることができるようにした。</li> </ul>	<p>A 指導目標の明確化と学習の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の際、より具体的に目標を示すことで、運動や遊びに対しての見通しをもちやすくし、意欲を高める。</li> </ul> <p>E 相互の学び合い</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手本となるような児童をみて、自己の動きを振り返ったり、友達に助言したりするなどし、活動していく。</li> </ul>
道徳	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆自分の生活や態度について見つめる力を身に付けさせたい。</li> <li>・基本的な生活習慣や家族関係、友人関係について自己の生活や態度を見直し、よりよくしていこうという心情を育てるようにする。</li> </ul> <p>【工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☆補助資料の活用</li> <li>・授業で考えたことを表現できるようにワークシートを用意し、書く活動を取り入れた。</li> </ul>	<p>A 指導目標の明確化と学習の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ねらいとする価値を明確にし、それに沿った発問を工夫する。</li> </ul> <p>B 教材の開発と工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙芝居や黒板シアターなどを用いて、教材提示を工夫する。</li> </ul>

## 今年度の成果と課題

### 【成果】

- ・書画カメラや電子黒板等の ITC、タブレットを使い手順を視覚的に示すことで、見通しをもって学習することができた。
- ・学級活動の話し合いにより、自分の意見を一人一人がもつことができた。
- ・発表活動や交流授業を取り入れたおかげで、伝える力が向上した。

### 【課題】

- ・話すとき、聞くときに相手意識をもって伝えたり、何を伝えたいかを意識して聞いたりすることについて課題が残った。